



BE SUSTAINABLE

アクションプラン 2022-2025

島根半島・宍道湖中海（国引き）ジオパーク推進協議会



アクションプランとは

島根半島・宍道湖中海ジオパークアクションプランは、「島根半島・宍道湖中海ジオパークマスタープラン2022-2025」に基づき、**目指す地域像の実現**に向け、中長期的に取り組むべき**「7つの取組」にかかる具体的な内容と道筋**を示すものです。

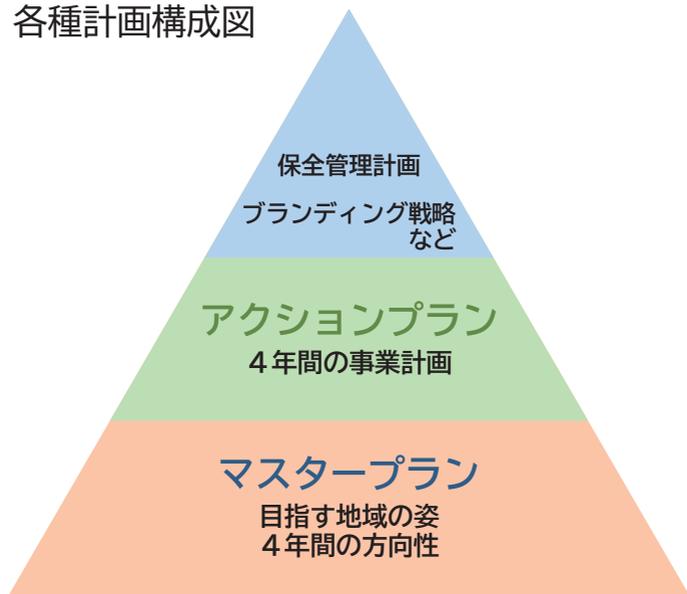
本アクションプランの期間は2022（令和4）年度から2025（令和7）年度まで4年間とし、2021（令和3）年度の再認定審査における指摘事項に対応しつつ、事業に取り組めます。本アクションプランは、ユネスコ世界ジオパークを取り巻く状況や社会情勢の変化等を踏まえ、ジオパークの適正な管理運営のために必要がある場合は、PDCAサイクルにより柔軟に見直しを行うこととします。

PDCA サイクルにより
活動を推進するぞ！

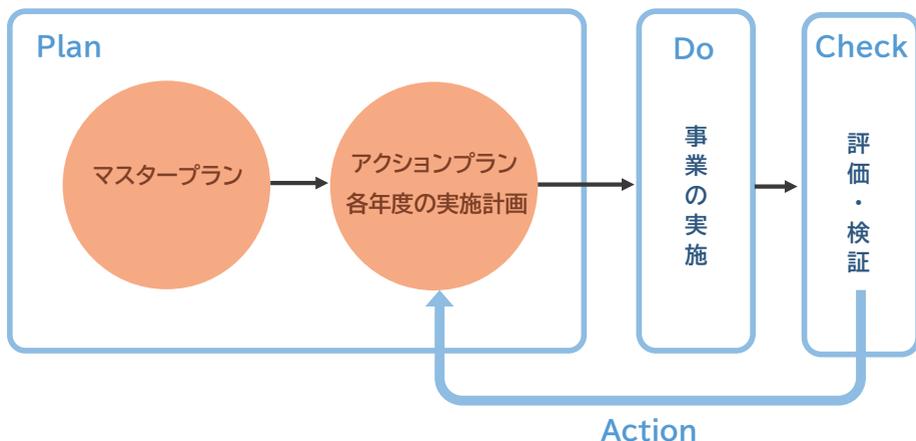


©DLE

各種計画構成図



PDCAサイクル図



長期的な視点で見たアクション

当地域が2017（平成29）年に日本ジオパークに認定されてから4年が経ち、これまでジオパーク拠点施設やジオサイト解説板の整備、ジオガイドの育成など、これからのジオパーク活動の土台となる取り組みを実施し、ジオパークの住民への浸透を図ってきました。

これからの4年間は、2021（令和3）年度の再認定審査における指摘事項に対応しつつ、これまで実施してきたジオパーク活動をさらに充実させるとともに、防災・減災や、気候変動に対する意識を高める取り組みなどを新たに実施するほか、ブランディング戦略の策定や持続可能なジオツーリズムの推進を通じて、この地域のジオパークとしてのブランド力の向上を目指していきます。

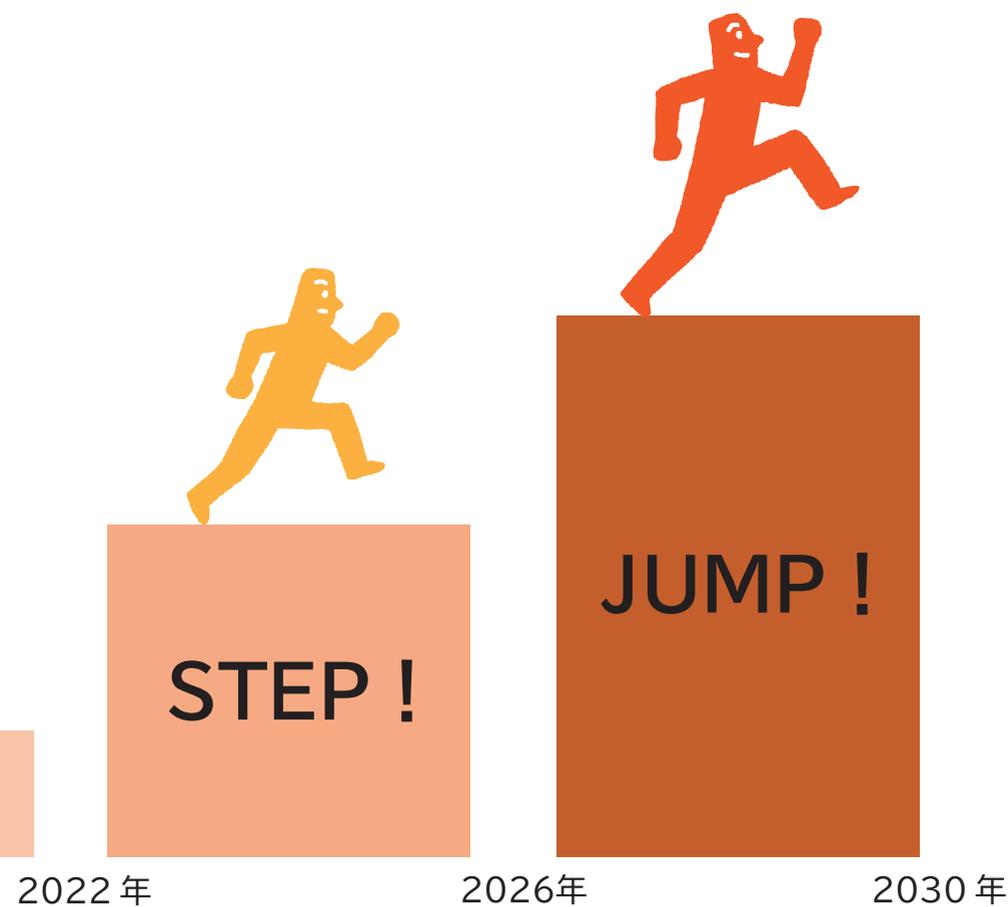
さらに4年後の2030（令和12）年には、目指す地域像の実現に向けてさらに取り組みを進めることで、国内外のジオパークにとって、モデルケースとなることを目指します。



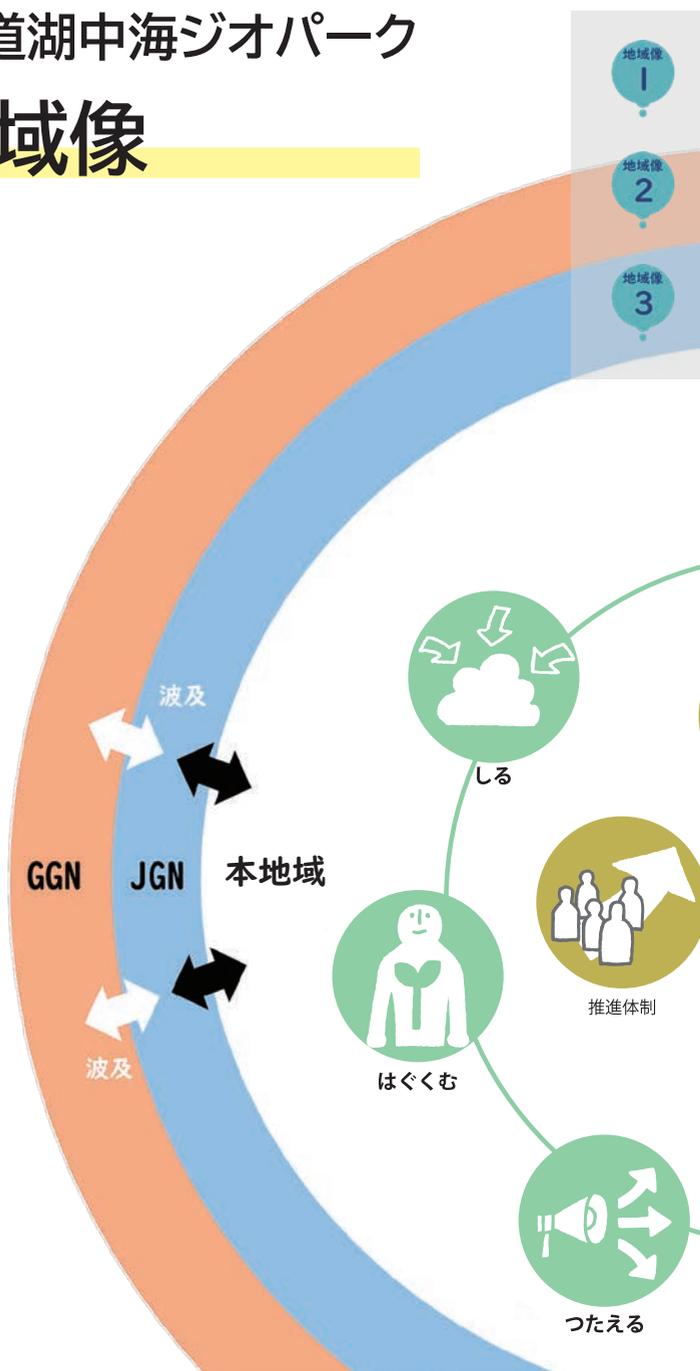
HOP !

2017年

ンプラン



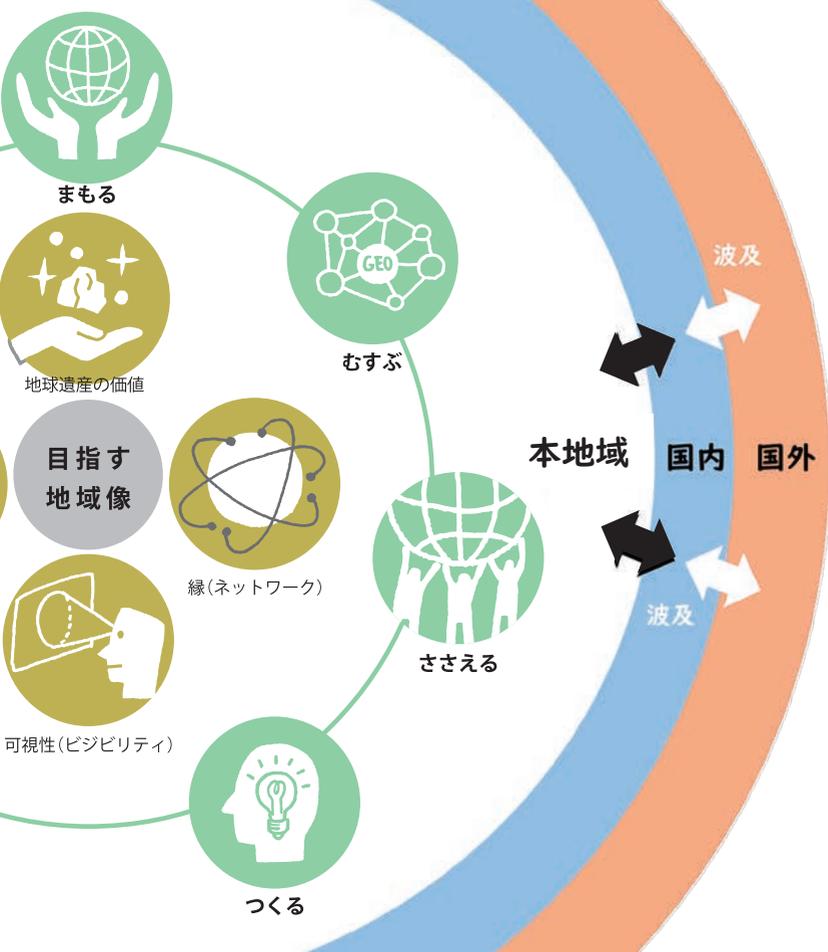
島根半島・宍道湖中海ジオパーク 目指す地域像



“地球の貴重な遺産をまもり、次世代に引き継ぐ地域”

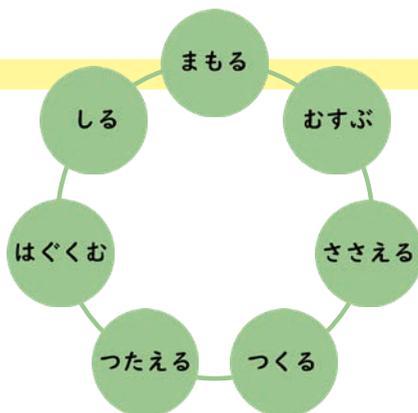
“この地域に暮らす誰もが誇りと愛着を持ち、持続可能な地域づくりのために挑戦する人材を育てる地域”

“多くの来訪客に、ジオ・エコ・ヒトを伝えることで、地域振興や観光振興につなげる地域”



7つの取組

目指す地域像の実現のため、「まもる」「しる」「はぐくむ」「つたえる」「つくる」「ささえる」「むすぶ」取組を進めていきます。

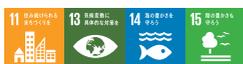


1. まもる



- ・母なる地球の遺産を称え、保護する必要性を認識の上、地質遺産や自然遺産、文化遺産の保全・保護計画を策定し、一般に向けてその理解・浸透を図ります。
 - ・地質遺産の継続的なモニタリングやメンテナンスを行うとともに、自然遺産や文化遺産の保護を行い、地域住民による保全活動を促進します。
 - ・来待石の伝統工芸品などを将来の世代に引き継いでいくための地質物品の持続可能な収集や取引に向け、関係事業者との意見交換を行いながら、地質物品の埋蔵量や販売量の把握に取り組んでいきます。
- あわせて、日本ジオパークネットワークと連携しながら、他ジオパークでの状況などについて調査・研究します。

2. しる



- ・エリア内の地質遺産や汽水域についての調査・研究を推進し、世界的な価値のある地質遺産を探求します。
- ・地域内に存在する地質遺産や自然遺産、文化遺産を再整理し、データベース化します。
- ・地域の活動の全体像を把握し、多くの人々がそれらの情報を享受できるようにします。
- ・気候変動、災害情報などを情報収集し、データベース化します。

3. はぐくむ



- ・あらゆる年代、性別、国籍、能力を対象とした教育・研究プログラムを実施し、地質遺産、自然遺産、文化遺産のつながりや気候変動、地質災害の正しいリスクを学べる機会を提供します。
- ・自然災害の原因や災害対策を含む被害の軽減方法について地域住民に情報提供することで、災害に対する知識や技術を持ち、効果的な対応を取れるようにします。

- ・地域子どもたちや住民が、自立的に自らの地域の魅力を発見することで、ふるさとへの誇りと愛着を持ち、地域の遺産を守る取り組みにつながるよう支援します。
- ・「地球の記憶」を読み解き、レジリエンスな（さまざまな課題に柔軟に対応する）地域社会の形成に貢献するガイドを養成します。

4. つたえる



- ・対象に合わせた手段を用いて情報を発信し、国内外の多くの人々にジオパークの魅力を伝えます。
- ・気候変動や自然資源の持続的な利用等に関する情報の発信を通じて、社会が直面している重要課題の意識と理解の向上を図ります。

5. つくる



- ・市民や専門家と連携して、ジオ、エコ、ヒトのつながりを読み解き、新たなジオストーリーを構築します。
- ・地質遺産、自然遺産、文化遺産の持続可能な利用のために、来訪者と地域住民の要望を調整し、旅行事業者等と連携しながら、質の高いジオツーリズムを推進します。
- ・ブランディング戦略を策定し、ブランドイメージの統一を図ることで、ジオパークのブランド力を向上させます。

6. ささえる



- ・地質遺産、自然遺産、文化遺産の学術的価値を明らかにする調査、研究に対して助成金を交付します。
- ・地域や学校が行うジオサイトの保全活動等の地質遺産を守る取り組みを支援し、ボトムアップによる活動を推進します
- ・地域の伝統文化、スポーツイベント等の支援を通じて、地域が形成している文化の継承、再生産を推進します。

7. むすぶ



- ・行政、教育機関、企業、民間団体とのパートナーシップ協定の締結により、ジオパーク活動のより一層の推進を図ります。
- ・国内外のジオパーク間の交流を促進し、相互の理解を深めます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

島根半島・宍道湖中海ジオパークでは、SDGsの達成に貢献していきます



タグと用語の説明

環境保全 環境保全分野の取組

教育 教育分野の取組

広報・宣伝 広報・宣伝分野の取組

調査・研究 調査・研究分野の取組

地域振興 地域振興分野の取組

ツーリズム ツーリズム分野の取組

文化振興 文化振興分野の取組

防災・減災 防災・減災分野の取組

広域連携 広域連携分野の取組

短期 1 おおむね1年以内に完了する取組

短期 2 おおむね2年以内に完了する取組

中期 おおむね4年以内に完了する取組

長期 長期継続する取組

指摘事項 2021（令和3）年度日本ジオパーク再認定審査指摘事項

K P I KPI（重要業績評価指標：Key Performance Indicator）は、取組ごとの進捗状況を検証し、取組の見直しに繋げるために設定する指標

重点取組

▶下記の取組を重点的に実施します。

環境保全

短期 2

指摘事項

保全・保護するサイトの保安全管理計画の策定

すべての地質・地形サイトに共通する保全の理念に基づいて評価基準を決定し、その評価基準に基づいて達成状況を可視化できるよう、別途「島根半島・宍道湖中海ジオパークサイト保安全管理計画」を策定します。

環境保全

長期

指摘事項

地域住民や来訪者への行動規範の作成・周知

ジオサイトや自然環境、動植物などが保全・保護すべき貴重な地域資源があることや観光公害の課題、レスポンスブルーツーリズム（責任ある観光）について、地域住民や来訪者に対して、ホームページやジオツアー、研修会などを通じて周知します。

教育

長期

指摘事項

ジオパーク教育プログラム作成（副読本制作、小中高生への教育）

現地学習用テキストの作成やジオパークエリア内にある教育施設の活用について検討し、地質をベースとした地域の歴史・文化の発展を考え、自然環境保護や活用方法について学ぶことのできる教育プログラムを作成して、子ども達が実際の体験から大地の成り立ちと自分たちの暮らしのつながりを感じ、学ぶ機会を創出します。

教育

長期

指摘事項

地域住民向け自然災害対策に特化した教育プログラム実施

全国のジオパークや地域の公民館、コミュニティセンター、その他地域団体が実施している自然災害対策に関する優良事例を調査し、教育プログラムを作成します。作成した教育プログラムに基づいて、行政や国立大学法人島根大学等の関係機関と連携しながら、地域住民向けの講座やフィールドワークを実施します。

広報・宣伝

中

期

指摘事項

ジオパークエリアに入ったことが分かる看板設置

2021（令和3）年度に実施した看板設置候補地調査の報告等を活用し、来訪者が、当地域に訪れたことが容易にわかるような看板を多くの目に触れる場所に設置します。

広報・宣伝

中

期

指摘事項

ジオパークエリア解説看板、ジオサイト等解説看板設置

来訪者が当地域の見どころを容易に巡り楽しめるよう、ジオサイト等の見どころの場所を案内するとともに、ホームページと連携させるなど工夫を凝らしたわかりやすい解説看板をジオサイトの重要性に応じた優先順位を設けて順次整備します。

広報・宣伝

中

期

指摘事項

ビジターセンターやジオサイト等への誘導標識設置

来訪者が、松江ビジターセンター、日御碕ビジターセンター、ジオサイトへ容易にたどり着けるよう、見つけやすい誘導標式を設置します。

調査・研究

短

期

2 指摘事項

サイトの整理（ジオサイト、生態サイト、文化サイト）、サイトカードのデータベース化

これまで設定していたジオサイトの中には、危険な場所、訪れることが難しい場所、文化的なサイトなどが含まれていることから、生態サイト、文化サイトを新たに設け、ジオサイトの整理・更新を行います。
また、ジオサイト等をまとめたサイトカードの整理や調査事項の追記、データベース化を行います。

地域振興

長

期

指摘事項

パートナーシップ協定の締結

関係機関、団体、企業とのパートナーシップ協定の締結を行い、それぞれの役割の明文化を図ることで、ジオパーク活動を一層推進します。

ツーリズム 中期 指摘事項**ブランディング戦略の策定**

「島根半島・宍道湖中海ジオパーク」「国引きジオブランド」等、当地域において複数のブランドが使われているため、別途「島根半島・宍道湖中海ジオパークブランディング戦略」を策定し、地域で行われている事業や活動をジオパークブランドとしてまとめ、企業・団体等の出版物や発刊物にジオパークロゴマークを使用してもらうなど、ブランドイメージの統一を徹底することで、ブランド力を向上させます。

ツーリズム 長期 指摘事項**旅行事業者等によるジオパークの魅力を巡るコース（ジオツアー）の商品販売**

日本ジオパーク全国大会向けに作成したジオツアーのモデルコースの商品化を目指すとともに、地質遺産、自然遺産、文化遺産の持続可能な利用のための来訪者と地域住民の要望の調整や、観光をはじめとするガイド依頼の統一窓口を設置するなど、旅行事業者や観光協会との連携によるジオツアー商品販売等に取り組み、持続可能で質の高いジオツーリズムを推進します。

防災・減災 短期 2 指摘事項**安全対策、防災対策マニュアルの作成**

地質・地形サイトとそこへ至るツアールートにおける安全対策や地震、津波、原発事故、台風、洪水の際のツアー開催基準、対策について記述する「安全対策、防災対策共通マニュアル」を作成します。



かつらしま
桂島（松江市）でのジオパーク探検隊

重点取組スケジュール

取組	項目	関連	2022	2023	2024	2025		
重点取組	保全・保護するサイトの保全管理計画の策定	環境保全 短期 2 指摘事項	▶					
	地域住民や来訪者への行動規範の作成・周知	環境保全 長期 指摘事項	▶					
	ジオパーク教育プログラム作成(副読本制作、小中高生への教育)	教育 長期 指摘事項	▶					
	地域住民向け自然災害対策に特化した教育プログラム実施	教育 長期 指摘事項	▶					
	ジオパークエリアに入ったことが分かる看板設置	広報・宣伝 中期 指摘事項	▶					
	ジオパークエリア解説看板、ジオサイト等解説看板設置	広報・宣伝 中期 指摘事項	▶					
	ビジターセンターやジオサイト等への誘導標識設置	広報・宣伝 中期 指摘事項	▶					
	サイトの整理(ジオサイト、生態サイト、文化サイト)、サイトカードのデータベース化	調査・研究 短期 2 指摘事項	▶					
	パートナーシップ協定の締結	地域振興 長期 指摘事項	▶					

これが重点取組ですか



©DLE

取組	項目	関連	2022	2023	2024	2025
	ブランディング戦略の策定	ツーリズム 中期 指摘事項	→			
	旅行事業者等によるジオツアー商品販売	ツーリズム 長期 指摘事項	→			
	安全対策、防災対策マニュアルの作成	防災・減災 短期 2 指摘事項	→			



ついでまつ
築地松（出雲市）

1. まもる



<担当>
保全・教育部会

▶ 「地球の遺産」の価値を読み解き、守ります



環境保全

短期 2

指摘事項

(再掲) 保全・保護するサイトの保安全管理計画の策定

すべての地質・地形サイトに共通する保全の理念に基づいて評価基準を決定し、その評価基準に基づいて達成状況を可視化できるように、別途「島根半島・宍道湖中海ジオパークサイト保安全管理計画」を策定します。

※上記（再掲）は重点取組の再掲、以降同様。

環境保全

中期

指摘事項

持続可能な地質物品の収集や取引

地質物品（岩石・鉱物・化石標本、ストーンショップやおみやげ物屋に見られる石の装飾品など）の当地域に適した保全策の考案と実施のために、持続可能な地質物品の収集や取引に向け、以下の取り組みを行います。

- ・ 来待石などの地質物品の販売事業者等と適宜情報交換できる関係を構築します。

- ・来待石などの地質物品の埋蔵量や販売量を把握します。
- ・日本ジオパークネットワークの地質物品販売に関する考え方の動向を把握するため、保全ワーキンググループなどにおける議論の進捗状況等について調査・研究します。

環境保全**長期****指摘事項****濫用や損傷を防ぐための監視（モニタリング）や規制措置の周知、実行**

ジオサイトに定期的に出向き、濫用や損傷、ごみの散乱などの状況把握を行い、問題を確認した場合は、必要に応じて関係部署への協力を依頼する等を通じて解決を図ります。

サイトの保全・保護のため、自然公園法などにもとづく規制措置を周知するとともに、濫用や損傷等の問題を確認した場合は、必要に応じて関係部署と連携し規制措置を図ります。

環境保全**長期****地質遺産の破壊や採取の禁止などサイトを保護するための介入措置**

サイトにおける破壊や採取を禁止するため、ホームページや看板などで注意喚起を図ります。

自然公園法や文化財保護法などが適用されるサイトでは、関係法令にもとづき破壊や採取禁止などについて啓発を図ります。

サイトにおいて濫用や損傷などの問題を確認した場合は、問題解決に向けて積極的に関わります。

環境保全**長期****生物多様性の保護**

エリア内に生息・生育している固有種を確認し、乱獲による種の減少・絶滅、生息・生育地の減少や、地球環境の変化による危機などについて、ホームページなどで啓発を図ります。

文化振興 長期

良好な景観形成の促進

日本海と島根半島のリアス式海岸、宍道湖、中海などの美しい自然景観、築地松など気候、風土、歴史に根ざした文化的景観など、豊かな景観資源を有しており、松江市・出雲市両市に適用される景観条例や計画、屋外広告物条例や計画にもとづき、良好な景観形成を促進します。

文化振興 長期

文化的アイデンティティの保存、振興

松江の文化力を生かしたまちづくり条例や松江市伝統文化芸術振興計画、出雲市21世紀出雲芸術文化のまちづくり条例や出雲市歴史文化基本構想などにもとづき、文化的アイデンティティの保存、振興を図ります。

「まもる」取組の KPI(重要業績評価指標)

名称(*は重点取組)	単位	目標値(年度)			
		2022	2023	2024	2025
モニタリング実施ジョサイト件数/年度	件	5	10	15	20



さだかわ
佐陀川（松江市）での水質調査

「まもる」取組スケジュール

取組	項目	関連	2022	2023	2024	2025		
まもる	保全・保護するサイトの の保全管理計画の策 定	環境保全 短期 2 指摘事項	→					
	持続可能な地質物品 の収集や取引	環境保全 中 期 指摘事項	→					
	濫用や損傷を防ぐため の監視(モニタリング) や規制措置の周知、実 行	環境保全 長 期 指摘事項	→					
	地質遺産の破壊や採 取の禁止などサイトを 保護するための介入措 置	環境保全 長 期	→					
	生物多様性の保護	環境保全 長 期	→					
	良好な景観形成の促 進	文化振興 長 期	→					
	文化的アイデンティ ティの保存、振興	文化振興 長 期	→					



すすみかいがん
須々海海岸（松江市）での授業

2.しる



<担当>
学術・研究部会

▶「地球の記憶」を掘り起こし、整理することで、地質遺産と自然、文化のつながりを把握します



調査・研究 短期 2 指摘事項

(再掲) サイトの整理 (ジオサイト、生態サイト、文化サイト)、サイトカードのデータベース化

これまで設定していたジオサイトの中には、危険な場所、訪れることが難しい場所、文化的なサイトなどが含まれていることから、生態サイト、文化サイトを新たに設け、ジオサイトの整理・更新を行います。

また、ジオサイト等をまとめたサイトカードの整理や調査事項の追記、データベース化を行います。

調査・研究 短期 2

自然遺産リストの作成・整理・データベース化

松江市・出雲市の天然記念物、名勝などの文化財及び文化財に指定されていないが価値がある自然遺産を調査し、リストの作成・整理・データベース化を行います。

調査・研究 短期 2**有形・無形文化遺産リストの作成・整理**

松江市・出雲市の有形・無形文化遺産及び文化財に指定されていないが価値がある有形・無形文化遺産のリストを作成・整理・データベース化を行います。

調査・研究 短期 2**地域の活動の全体像の把握ととりまとめ**

当地域内で行われているジオパークに関係する活動（ツアー、清掃活動、マリンスポーツ等）の把握、とりまとめを行い、ホームページへの掲載等、連携を行います。

調査・研究 短期 2**地質学、生態学、文化・社会科学、持続可能な開発と各分野、気候変動に関するジオパーク内の研究の把握**

国立大学法人島根大学、公立大学法人島根県立大学、国立高等専門学校機構松江工業高等専門学校の他、日本技術士会や民間企業における研究等の把握を毎年行える体制を整備します。

調査・研究 長期**エリア内の地質遺産や汽水域についての調査・研究を推進し、世界的な価値のある地質遺産を探求**

国立大学法人島根大学やエスチュアリー研究センターなどと連携し、学術的調査・研究を推進します。

調査・研究 短期 2**エリア内に生息・生育している固有種のリストの作成・整理・データベース化**

専門家や島根県、島根県立三瓶自然館サヒメル、島根県立宍道湖自然館ゴビウス、島根県立しまね海洋館アクアス、水産試験場等にヒヤリングを行い、当地域に生息・生育している固有種のリストの作成・整理・データベース化を行います。

調査・研究 短期 2**気候変動、災害情報等の情報収集、データベース化**

気象庁松江气象台、島根県防災部、松江市及び出雲市の防災安全部、国立大学法人島根大学エスチュアリー研究センター、国土交通省松江国道事務所、国土交

通省出雲河川事務所、環境省松江管理官事務所等から、当地域における気候変動の兆候、災害の歴史情報及び新たな災害の情報を収集し、リストの作成・整理・データベース化を行います。

調査・研究

長期

各種データの公開

整理したデータやリストをホームページで公開し、当ジオパークの地域資源を広く周知します。

「しる」取組のKPI(重要業績評価指標)

名称(*は重点取組)	単位	目標値(年度)			
		2022	2023	2024	2025
データ公開件数/累計	件	3	6	9	12

「しる」取組スケジュール

取組	項目	関連	2022	2023	2024	2025
しる	サイトの整理(ジオサイト、生態サイト、文化サイト)、サイトカードのデータベース化	調査・研究 短期 2 指摘事項				
	自然遺産リストの作成・整理・データベース化	調査・研究 短期 2				
	有形・無形文化遺産リストの作成・整理	調査・研究 短期 2				
	地域の活動の全体像の把握ととりまとめ	調査・研究 短期 2				
	地質学、生態学、文化・社会科学、持続可能な開発と各分野、気候変動に関するジオパーク内の研究の把握	調査・研究 短期 2				
	エリア内の地質遺産や汽水域についての調査・研究を推進し、世界的な価値のある地質遺産を探索	調査・研究 長期				
	エリア内に生息・生育している固有種のリストの作成・整理・データベース化	調査・研究 短期 2				
	気候変動、災害情報等の情報収集、データベース化	調査・研究 短期 2				
	各種データの公開	調査・研究 長期				

3. はぐくむ



<担当>

(教育関係) 保全・教育部会
(ツアー関係) 観光・広報部会

▶地質遺産、自然遺産、文化遺産のつながりや気候変動・地質災害の正しいリスクを伝え、レジリエンスな（さまざまな課題に柔軟する対応する）地域社会の形成に貢献する人材を育てます



教 育 長 期 指 摘 事 項

(再掲) ジオパーク教育プログラム作成(副読本制作、小中高生への教育)

現地学習用テキストの作成やジオパークエリア内にある教育施設の活用について検討し、地質をベースとした地域の歴史・文化の発展を考え、自然環境保護や活用方法について学ぶことのできる教育プログラムを作成して、子ども達が実際の体験から大地の成り立ちと自分たちの暮らしのつながりを感じ、学ぶ機会を創出します。

教 育 長 期

小中高生向けジオツアー開催

ふるさとへの誇りと愛着を高め、地域で活躍する人材を育成するため、小学生・中学生・高校生向けのサスティナブルツーリズム（持続可能な観光）やレスポンスブルツーリズム（責任ある観光）プログラムを定期的を実施します。また、関係部署や民間事業者等と連携して学校教育に特化したジオツアーを造成し、学校がジオパーク学習に取り組みやすい環境を整備します。

教 育 長 期

大学でのジオパーク学習の実施

国立大学法人島根大学が特別副専攻プログラムの一つとして設けているジオパーク学プログラムを継続して実施し、地域遺産の基礎的な知識を深め、ジオパークを活用して地域活性化を模索・支援できる学術的な人材の育成に取り組みます。

教 育 長 期

教員向けジオパーク研修会の実施

松江市・出雲市の教育委員会や大学等と連携して教員向けジオパーク研修を実施し、教育に有効な地域・地形サイトおよびその活用方法について伝え、ジオパークを活用した教育が持続的に行われる体制を構築します。

教 育 長 期

企業・団体向けの研修会の開催

協議会会員となっている企業・団体を中心に、研修会を幅広く実施して、より積極的なジオパーク活動への参画を呼びかけます。

教 育 長 期

地域住民向け出前講座、ジオツアーの開催

公民館やコミュニティセンター、自治会、地域団体等と連携し、各地域のニーズに合わせた地域住民向けの出前講座を開催し、ジオパークについて幅広く学ぶ機会を設け、地域資源の価値を学び、自らが暮らす地域への誇りを持ち、持続

可能な方法によって地域振興に参加していく人材を育成します。

また、定期的に地域住民向けジオツアーを開催し、地域の魅力を再発見する機会を設けることで、ツアー参加者からの意見を反映し、よりよいツアーコースの造成に生かしていきます。ジオツアーの魅力や他者へ伝えることの楽しさを感じてもらうことで、ジオガイド養成へとつなげていきます。

教 育 長 期

地域住民向けの気候変動、環境対策に特化した教育プログラム実施

全国のジオパークや地域の公民館、コミュニティセンター、その他地域団体が実施している気候変動や環境対策に関する優良事例を調査し、教育プログラムを作成します。

また、作成した教育プログラムに基づいて、地域住民向けの講座やフィールドワークを実施します。

教 育 長 期 指摘事項

(再掲) 地域住民向け自然災害対策に特化した教育プログラム実施

全国のジオパークや地域の公民館、コミュニティセンター、その他地域団体が実施している自然災害対策に関する優良事例を調査し、教育プログラムを作成します。

また、作成した教育プログラムに基づいて、行政や国立大学法人島根大学等の関係機関と連携しながら、地域住民向けの講座やフィールドワークを実施します。

教 育 長 期

ジオストーリーを紹介する教材の作成

地球の誕生から現在に至るまでの当地域の成り立ちとジオ・エコ・ヒトの関連を、ストーリーとして語れるように整理し、来訪者や地域住民が幅広く学んでいただくための教材を作成して、講座や研修会等で活用します。

教 育 長 期

国立大学法人島根大学ジオパーク学生組織の設立、活動の展開

ジオパーク活動の中核を担う国立大学法人島根大学で、ジオパーク学生組織を設立し、学生による自主的なジオパーク活動が持続的に行われる体制を構築します。

ツーリズム 長期

ジオガイド養成講座、ガイド認定試験、ガイドスキルアップ研修、リスクマネジメント講座の実施

認定前から積極的にジオガイド養成に努めてきた結果、2022（令和4）年4月時点で55人の認定ジオガイドが誕生しました。今後も継続してジオガイド養成講座及びガイド認定試験を実施し、新規ジオガイドを育成するとともに、持続可能なジオツーリズムを推進するため、ガイドの質の向上に努めていきます。

また、より幅広い人材の確保、特に若い世代のジオガイドを養成するため、関係部署や国立大学法人島根大学、地域団体等と連携し、ジオガイド養成講座の開催をより積極的に周知して、養成講座や認定試験への参加者増加を目指します。さらに、認定ジオガイドに対しては、ジオパークに関する知識を有するだけでなく、来訪者を安心・安全に案内し、お客様を楽しませるガイド技術を身に付けるためのスキルアップ研修やリスクマネジメント講座を実施します。

「はぐくむ」取組の KPI(重要業績評価指標)

名称(*は重点取組)	単位	目標値(年度)			
		2022	2023	2024	2025
認定ジオガイド養成数/累計	人	55	65	75	80
*ジオパーク教育プログラム実施件数/年度	件	30	35	40	45
*地域住民向け出前講座、ジオツアー開催回数/年度	回	3	5	7	9



国立大学法人島根大学との協定締結式（2022(令和4)年9月）

「はぐくむ」取組スケジュール

取組	項目	関連	2022	2023	2024	2025
は ぐ く む	ジオパーク教育プログラム作成(副読本制作、小中高生への教育)	教 育 長 期 指摘事項				
	小中高生向けジオツアー開催	教 育 長 期				
	大学でのジオパーク学習の実施	教 育 長 期				
	教員向けジオパーク研修の実施	教 育 長 期				
	企業・団体向けの研修会の開催	教 育 長 期				
	地域住民向け出前講座、ジオツアーの開催	教 育 長 期				
	地域住民向けの気候変動、環境対策に特化した教育プログラム実施	教 育 長 期				
	地域住民向け自然災害対策に特化した教育プログラム実施	教 育 長 期 指摘事項				
	ジオストーリーを紹介する教材の作成	教 育 長 期				
	国立大学法人島根大学ジオパーク学生組織の設立、活動の展開	教 育 長 期				
	ジオガイド養成講座、ガイド認定試験、ガイドスキルアップ研修、リスクマネジメント講座の実施	ツーリズム 長 期				

4. つたえる



<担当>
観光・広報部会

- ▶国内外の人々に対して、ジオパークの魅力をわかりやすく発信するだけでなく、社会の重要課題への意識の向上を図ります



環境保全 長期 指摘事項

(再掲) 地域住民や来訪者への行動規範の作成・周知

ジオサイトや自然環境、動植物などが保全・保護すべき貴重な地域資源があることや観光公害の課題、レスポンスブルリズム（責任ある観光）について、地域住民や来訪者に対して、ホームページやジオツアー、研修会などを通じて周知します。

環境保全 長期

気候変動の緩和・適応等に関する情報発信

松江市、出雲市の環境部署、環境省等と連携し、「Cool Choice」等の気候変動の緩和・適応やごみ減少、水の持続的な利用等の社会の重要課題に関する情報発信をホームページ、SNS等を活用して行います。

広報・宣伝 **短期 2****パンフレットのリニューアル**

一般の方々にもわかりやすく、当地域のジオパーク活動の紹介やジオストーリーを活かしたパンフレットを作成し、関係施設、空港、駅などに設置します。また、国外からの来訪者にも手に取ってもらえるよう、多言語版のパンフレットを作成します。

広報・宣伝 **短期 2****ホームページのリニューアル**

国内外の人々に対して、ジオパークの魅力をわかりやすく発信するだけでなく、社会の重要課題への意識の向上を図るように、当地域のジオパーク活動の紹介やジオストーリーを伝えるホームページを制作します。

なお、年齢、国籍、能力に関わらず閲覧できるようなデザインのUI（ユーザーデザイン・インターフェース）とします。

広報・宣伝 **中期** **指摘事項****(再掲) ジオパークエリアに入ったことが分かる看板設置**

2021（令和3）年度に実施した看板設置候補地調査の報告等を活用し、来訪者が、当地域に訪れたことが容易にわかるような看板を多くの目に触れる場所に設置します。

広報・宣伝 **中期** **指摘事項****(再掲) ジオパークエリア解説看板、ジオサイト等解説看板設置**

来訪者が当地域の見どころを容易に巡り楽しめるよう、ジオサイト等の見どころの場所を案内するとともに、ホームページと連携させるなど工夫を凝らしたわかりやすい解説看板をジオサイトの重要性に応じた優先順位を設けて順次整備します。

広報・宣伝 **中期** **指摘事項****(再掲) ビジターセンターやジオサイト等への誘導標識設置**

来訪者が、松江ビジターセンター、日御碕ビジターセンター、ジオサイトへ容易にたどり着けるよう、見つけやすい誘導標式を設置します。

広報・宣伝 **中** **期****拠点施設の機能の充実**

当地域の拠点施設である松江ビジターセンター、日御碕ビジターセンター、松江国際観光案内所、出雲科学館の機能の充実を図り、ジオパークに関するイベントやツアー、アクティビティの情報発信等の機能を持たせ、ジオパークのフィールドに誘う役割を持たせます。

広報・宣伝 **長** **期****当地域内の観光施設、博物館等におけるジオパーク展示の設置**

当地域に存在する観光施設、博物館等にジオパークの展示を設置し、連携強化を図ります。

広報・宣伝 **長** **期****ジオパーク関係イベントの開催**

ジオパークの日（8月22日）、国際ナショナル・ジオダイバーシティの日（11月6日）などに合わせて、独自イベントを開催します。
また、民間イベント事業者と連携し、ジオパーク体験イベントやジオパークブースなど民間主催のジオパーク関係イベントの開催を推進します。

広報・宣伝 **長** **期****SNS（Facebook、Instagram等）の活用**

情報発信ツールとしてホームページだけでなく、SNSを活用し、国内外の人々に対して、ジオパークに関する鮮度の高い情報を高頻度で投稿し、ジオツアーや教育プログラム、地域の魅力的な情報を積極的に発信します。

広報・宣伝 **長** **期****マスコミを通じた情報発信**

地域内の新聞社や放送局などのマスメディアの協力を得ながら、積極的に情報発信を行います。

防災・減災 短期 2

安全対策看板の設置

サイトの整理・更新（「しる」：サイトの整理参照）に合わせ、安全性に課題を残すサイトがあれば、危険表示の案内看板を設置します。

防災・減災 短期 2 指摘事項

（再掲）安全対策、防災対策マニュアルの作成

地質・地形サイトとそこへ至るツアールートにおける安全対策や地震、津波、原発事故、台風、洪水の際のツアー開催基準、対策について記述する「安全対策、防災対策共通マニュアル」を作成します。

「つたえる」取組の KPI(重要業績評価指標)

名称(*は重点取組)	単位	目標値(年度)			
		2022	2023	2024	2025
松江ビジターセンター来場者数/年度	人	4,600	4,700	4,800	4,900
日御碕ビジターセンター来場者数/年度	人	25,000	30,000	36,000	40,000
ホームページ閲覧者数/年度	人	5,000	5,500	6,000	6,600
*看板(総合看板、サイト看板、誘導看板含む)数/累計	基	30	35	40	45



こいづかいがん
小伊津海岸（出雲市）での山陰中央新報社主催の
しじゅうにうら
四十二浦ウォーク

取組	項目	関連	2022	2023	2024	2025
つたえる	地域住民や来訪者への行動規範の作成・周知	環境保全 長期 指 摘 事 項				
	気候変動の緩和・適応等に関する情報発信	環境保全 長期				
	パンフレットのリニューアル	広報・宣伝 短期 2				
	ホームページのリニューアル	広報・宣伝 短期 2				
	ジオパークエリアに入ったことが分かる看板設置	広報・宣伝 中期 指 摘 事 項				
	ジオパークエリア解説看板、ジオサイト等解説看板設置	広報・宣伝 中期 指 摘 事 項				
	ビジターセンターやジオサイト等への誘導標識設置	広報・宣伝 中期 指 摘 事 項				
	拠点施設の機能の充実	広報・宣伝 中期				
	当地域内の観光施設、博物館等におけるジオパーク展示の設置	広報・宣伝 長期				
	ジオパーク関係イベントの開催	広報・宣伝 長期				
	SNS(Facebook、Instagram等)の活用	広報・宣伝 長期				
	マスコミを通じた情報発信	広報・宣伝 長期				
	安全対策看板の設置	防災・減災 短期 2				
	安全対策、防災対策マニュアルの作成	防災・減災 短期 2 指 摘 事 項				

5. つくる

8

働きがいも
経済成長も

9

産業と観光振興の
連携をつくらう

11

住み続けられる
まちづくりを

<担当>
観光・広報部会

▶新たなジオ、エコ、ヒトのストーリーを構築し、ブランド力を向上させることで、地域振興につながる持続可能な開発を目指します



ツーリズム 短期 1

ジオストーリーの再検討

神話や古代史と地質遺産を結び付けたジオストーリーに、自然遺産や文化遺産との結びつきを強化することで、来訪者や住民等、多くの人に親しまれる新たなジオストーリーを構築します。

ツーリズム 中期 指摘事項

(再掲) ブランディング戦略策定

「島根半島・宍道湖中海ジオパーク」「国引きジオブランド」等、当地域において複数のブランドが使われているため、別途「島根半島・宍道湖中海ジオパークブランディング戦略」を策定し、地域で行われている事業や活動をジオパークブランドとしてまとめ、企業・団体等の出版物や発刊物にジオパークロゴマークを使用してもらうなど、ブランドイメージの統一を徹底することで、ブランド力を向上させます。

ツーリズム 長期 指摘事項

(再掲) 旅行事業者等によるジオパークの魅力を巡るコース（ジオツアー）の商品販売

日本ジオパーク全国大会向けに作成したジオツアーのモデルコースの商品化を目指すとともに、地質遺産、自然遺産、文化遺産の持続可能な利用のための来訪者と地域住民の要望の調整や、観光をはじめとするガイド依頼の統一窓口を設置するなど、旅行事業者や観光協会との連携によるジオツアー商品販売等に取り組み、持続可能で質の高いジオツーリズムを推進します。

「つくる」取組のKPI(重要業績評価指標)

名称(*は重点取組)	単位	目標値(年度)			
		2022	2023	2024	2025
*旅行業者等主催のジオツアー開催回数/年度	回	2	3	4	5

「つくる」取組スケジュール

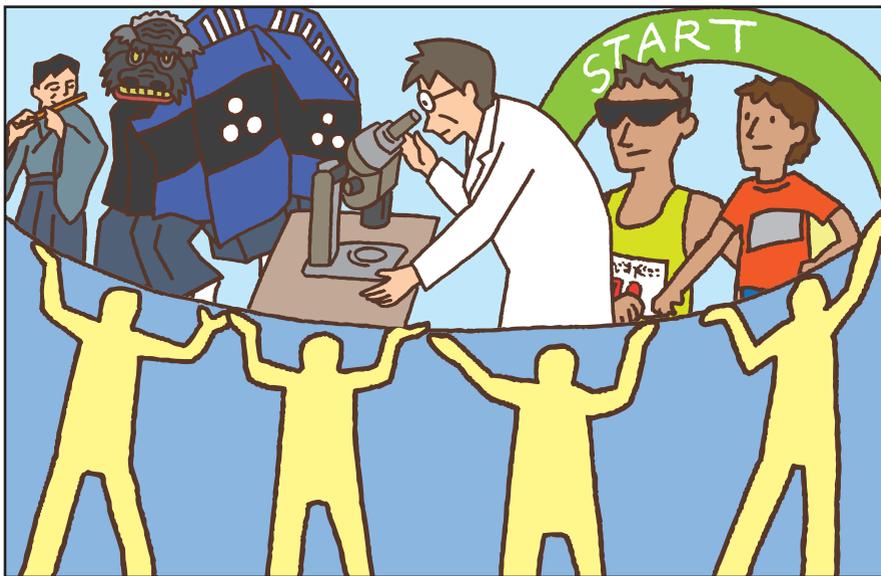
取組	項目	関連	2022	2023	2024	2025
つくる	ジオストーリーの再検討	ツーリズム 短期 1	→			
	ブランディング戦略策定	ツーリズム 中期 指摘事項	→			
	旅行事業者等によるジオツアー商品販売	ツーリズム 長期 指摘事項	→			

6. ささえる



<担当>
保全・教育部会

▶地域のジオパーク活動を支援し、地域住民のボトムアップによる活動を推進します



環境保全 長期

ジオサイト等における定期的なメンテナンス・清掃の支援

地域住民が行うジオサイト等における草刈りや清掃活動などをホームページやSNSで紹介するとともに地域活動を奨励する補助金等によって支援します。

環境保全 長期

地域社会の暮らしている環境（水、資源、農地など）を保護するための活動の支援

松江市・出雲市がそれぞれ定める環境基本計画等に基づき、土地、水、大気、

鉱物などの無生物資源及び森林、野生動植物などの生物資源を保護するための活動を支援します。

文化振興 長期

貴重な伝統的知識・慣習等に向けた支援

高齢化や過疎化によって失われてしまう懸念のある時代を超えて受け継がれてきた貴重な伝統的知識や慣習の継承を支援するため、ホームページやSNSで広く紹介します。

文化振興 長期

伝統行事の奨励

松江市・出雲市の文化財課等の関係部署と連携し、無形文化財に登録されていない伝統行事をリスト化して整理するほか、文化振興や観光担当部局が実施している伝統行事の保存や振興に関する施策への協力などを通して、伝統行事とジオパークのつながりを明らかにするとともに、協議会のホームページでそれらを紹介し、情報発信することで、伝統行事を奨励します。

防災・減災 長期

関係団体等による気候変動対策、自然災害の減災の取り組み支援

松江市・出雲市の防災担当や環境担当部局と連携し、エリア内における気候変動や自然災害に関する情報を提供するなどして、気候変動対策、自然災害の減災に取り組む関係団体への支援を行います。

地域振興 長期

ジオパーク関係イベントの支援

豊かな自然を活かしたスポーツイベントや地元食材や素材を紹介する食のイベントなど、ジオパークを活用して開催されるイベントをホームページやSNSで広報して支援するとともに、イベントを持続的に開催するための保護・保全活動を推進し、自然を満喫できる環境を維持していくことで、地域で実施されるイベントの付加価値を高め、交流人口の拡大へつなげます。

教 育 長 期

ジオパーク授業におけるバス借上料補助金

松江市・出雲市の学校において、ジオパークに関連した授業等を行う際の移動手段として使用するバスの経費の補助を継続して行い、ジオパーク授業の実施拡大とジオパーク活動の普及啓発を図ります。

調査・研究 長 期

学術研究奨励事業補助金

島根半島・宍道湖中海ジオパークの人文・社会科学および自然科学にかかわる調査研究活動を支援し、ジオパーク活動の活性化や持続可能な地域社会の形成に資することを目的とする補助事業を継続して実施します。

学術研究奨励事業補助金交付決定事業の実施報告書を協議会のホームページで公開するとともに、交付決定された研究の成果発表会を開催し、当ジオパークをフィールドとした最先端研究の成果を地域住民に向けて紹介します。

地域振興 長 期

地域活動補助金

ジオパークに関わる清掃活動や講座の開催、ジオパークのバスツアーなど地域の自主的な活動を支援する島根半島・宍道湖中海ジオパーク普及啓発事業等補助金と、ジオパークを紹介する看板の製作を支援する島根半島・宍道湖中海ジオパーク推進環境整備事業補助金の制度を継続して実施し、地域の自主的なジオパーク活動を財政的に支援します。

「ささえる」取組の KPI(重要業績評価指標)

名称(*は重点取組)	単位	目標値(年度)			
		2022	2023	2024	2025
学術研究奨励事業補助金交付決定数/年度	件	5	6	7	8
地域活動補助金(普及啓発事業等補助金・推進環境整備事業補助金)交付決定数/年度	件	12	13	14	15
ジオパーク授業におけるバス借上料補助金交付決定数/年度	件	27	28	29	30

「ささえる」取組スケジュール

取組	項目	関連	2022	2023	2024	2025
さ さ え る	ジオサイト等における定期的なメンテナンス・清掃の支援	環境保全 長期				
	地域社会の暮らしている環境(水、資源、農地など)を保護するための活動の支援	環境保全 長期				
	貴重な伝統的知識・慣習等に向けた支援	文化振興 長期				
	伝統行事の奨励	文化振興 長期				
	関係団体等による気候変動対策、自然災害の減災の取り組み支援	防災・減災 長期				
	ジオパーク関係イベントの支援	地域振興 長期				
	ジオパーク授業におけるバス借上料補助金	教育 長期				
	学術研究奨励事業補助金	調査・研究 長期				
	地域活動補助金	地域振興 長期				



ひのみさき
白御碕（出雲市）の看板

7.むすぶ



<担当>

学術・研究部会 観光・広報部会
保全・教育部会

▶ジオパーク内外の交流を促進し、相乗効果を生み出すことでジオパークブランドの質を向上させます



地域振興

長期

地域コミュニティとの交流

地域コミュニティと人的交流・学際的連携を図りながら、ジオサイトの保全や海岸漂着ごみ問題、人口減少、伝統文化の継承など地域の課題をともに考え続けていく関係を築いていきます。

地域振興

長期

国立公園、県立自然公園、ラムサール登録湿地、日本遺産事務局との連携

国立公園、県立自然公園、ラムサール登録湿地、日本遺産事務局との連携を図ることで、当地域の魅力さをさらに向上させるほか、保全・保護と利活用の両立による持続可能な地域社会の実現のための取り組みを進めていきます。

地域振興 **長期** **指摘事項****(再掲) パートナーシップ協定の締結**

関係機関、団体、企業とのパートナーシップ協定の締結を行い、それぞれの役割の明文化を図ることで、ジオパーク活動を一層推進します。

広域連携 **長期****島根半島・宍道湖中海ジオパークサポーター「ジオサポ」会員の募集**

当地域を応援する個人、事業者、団体等からの支援によって、当地域の実施している活動を持続可能な活動とするとともに、当地域を応援する個人、事業者、団体等と協力しながら、さらに当地域の活動を盛り上げていきます。

広域連携 **長期****日本ジオパークネットワーク活動への参画**

日本ジオパークネットワークの一員として、全国大会、全国研修会、ワーキンググループなどに積極的に参加していくとともに、日本ジオパークネットワーク、中四国近畿ブロックの活動及び全国各地のジオパークとの連携を図り、当地域及び日本のジオパークの魅力を世界に発信することで、ジオパークのブランドの質の向上に貢献します。

広域連携 **長期****国際活動への参加**

ユネスコ世界ジオパークネットワークやアジア太平洋ジオパークネットワークなどが開催する国際会議や研修会への参加や、日本国外のユネスコ世界ジオパークとの交流を図り、連携することで、世界のジオパークの先進事例を学ぶとともに、当地域の魅力を世界に発信することで、国際貢献及び当地域の認知度向上に貢献します。

「むすぶ」取組のKPI(重要業績評価指標)

名称(*は重点取組)	単位	目標値(年度)			
		2022	2023	2024	2025
*パートナーシップ協定の締結件数合計/累計	件	5	10	15	20
ジオサポ会員数/年度	人	450	455	460	465
JGN 関係会議、研修会等への参加人数/年度	人	5	7	9	11

「むすぶ」取組スケジュール

取組	項目	関連	2022	2023	2024	2025
む す ぶ	地域コミュニティとの交流	地域振興 長期				
	国立公園、県立自然公園、ラムサール登録湿地、日本遺産事務局との連携	地域振興 長期				
	パートナーシップ協定の締結	地域振興 長期 指摘事項				
	島根半島・宍道湖中海ジオパークサポーター「ジオサポ」会員の募集	広域連携 長期				
	日本ジオパークネットワーク活動への参画	広域連携 長期				
	国際活動への参加	広域連携 長期				



かつらしま
桂島(松江市)でのジオパーク探検隊

分野別アクションプラン一覧

分野	項目	期間				7つの取組
		短期1	短期2	中期	長期	
環境 保全	保全・保護するサイトの の保全管理計画の策 定		●			まもる
	持続可能な地質物品 の収集や取引			●		まもる
	濫用や損傷を防ぐため の監視(モニタリング) や規制措置の周知、実 行				●	まもる
	地質遺産の破壊や採 取の禁止などサイトを 保護するための介入措 置				●	まもる
	生物多様性の保護				●	まもる
	地域住民や来訪者へ の地域資源の作成及 び行動規範の作成・周 知				●	つたえる
	気候変動の緩和・適応 等に関する情報発信				●	つたえる
	ジオサイト等における 定期的なメンテナンス ・清掃の支援				●	ささえる
	地域社会の暮らしてい る環境(水、資源、農地 など)を保護するた めの活動の支援				●	ささえる

分野	項目	期間				7つの取組
		短期1	短期2	中期	長期	
教育	ジオパーク教育プログラム作成(副読本制作、小中高生への教育)				●	はぐくむ
	小中高生向けジオツアー開催				●	はぐくむ
	大学でのジオパーク学習の実施				●	はぐくむ
	教員向けジオパーク研修の実施				●	はぐくむ
	企業・団体向けの研修会の開催				●	はぐくむ
	地域住民向け出前講座、ジオツアーの開催				●	はぐくむ
	地域住民向けの気候変動、環境対策に特化した教育プログラム実施				●	はぐくむ
	地域住民向け自然災害対策に特化した教育プログラム実施				●	はぐくむ
	ジオストーリーを紹介する教材の作成				●	はぐくむ
	国立大学法人島根大学ジオパーク学生組織の設立、活動の展開				●	はぐくむ
	ジオパーク授業におけるバス借上料補助金				●	ささえる



©DLE

様々な分野で活動に取り組んでますね！

分野	項目	期間				7つの取組
		短期1	短期2	中期	長期	
広報・宣伝	パンフレットのリニューアル		●			つたえる
	ホームページのリニューアル		●			つたえる
	ジオパークエリアに入ったことが分かる看板設置			●		つたえる
	ジオパークエリア解説看板、ジオサイト等解説看板設置			●		つたえる
	ビジターセンターやジオサイト等への誘導標識設置			●		つたえる
	拠点施設の機能の充実			●		つたえる
	当地域内の観光施設、博物館等におけるジオパーク展示実施				●	つたえる
	ジオパーク関係イベントの開催				●	つたえる
	SNS(Facebook、Instagram等)の活用				●	つたえる
	マスコミを通じた情報発信				●	つたえる



イオン松江ショッピングセンターでの
「ジオパークの日」イベント

分野	項目	期間				7つの取組
		短期1	短期2	中期	長期	
調査・研究	サイトの整理(ジオサイト、生態サイト、文化サイト)、サイトカードのデータベース化		●			しる
	自然遺産リストの作成・整理・データベース化		●			しる
	有形・無形文化遺産リストの作成・整理		●			しる
	地域の活動の全体像の把握ととりまとめ		●			しる
	地質学、生態学、文化・社会科学、持続可能な開発と各分野、気候変動に関するジオパーク内の研究の把握		●			しる
	エリア内の地質遺産や汽水域についての調査・研究を推進し、世界的な価値のある地質遺産を探求				●	しる
	エリア内に生息・生育している固有種のリストの作成・整理・データベース化		●			しる
	気候変動、災害情報等の情報収集、データベース化		●			しる
	各種データの公開				●	しる
	学術研究奨励事業補助金				●	させえる

分野	項目	期間				7つの取組
		短期1	短期2	中期	長期	
地域 振興	ジオパーク関係イベントの支援				●	ささえる
	地域活動補助金				●	ささえる
	地域コミュニティとの交流				●	むすぶ
	国立公園、県立自然公園、ラムサール登録湿地、日本遺産事務局との連携				●	むすぶ
	パートナーシップ協定の締結				●	むすぶ
ツ ー リ ズ ム	ジオガイド養成講座、ガイド認定試験、ガイドスキルアップ研修、リスクマネジメント講座の実施				●	はぐくむ
	ジオストーリーの再検討	●				つくる
	ブランディング戦略の策定			●		つくる
	旅行事業者等によるジオツアー商品販売				●	つくる



かつらしま
桂島（松江市）でのジオガイド養成初級講座
（はじめての一步コース）フィールドワーク

分野	項目	期間				7つの取組
		短期1	短期2	中期	長期	
文化 振 興	良好な景観形成の促進				●	まもる
	文化的アイデンティティの保存・振興				●	まもる
	貴重な伝統的知識・慣習等に向けた支援				●	ささえる
	伝統行事の奨励				●	ささえる
防 災 ・ 減 災	安全対策看板の設置		●			つたえる
	安全対策、防災対策マニュアルの作成		●			つたえる
	関係団体等による気候変動対策、自然災害の減災の取り組み支援				●	ささえる
広 域 連 携	島根半島・宍道湖中海ジオパークサポーター「ジオサポ」会員の募集				●	むすぶ
	日本ジオパークネットワーク活動への参画				●	むすぶ
	国際活動への参加				●	むすぶ



第11回日本ジオパーク全国大会島根半島・宍道湖中海大会
(2021(令和3)年10月)

KPI 一覧

取組	名称(*は重点取組)	単位	目標値(年度)			
			2022	2023	2024	2025
まもる	モニタリング実施回数/年度	回	5	10	15	20
つたえる	データ公開件数/累計	件	3	6	9	12
はつくる	認定ジオガイド養成数/累計	人	55	65	75	80
	*ジオパーク教育プログラム実施件数/年度	件	30	35	40	45
	*地域住民向け出前講座、ジオツアー開催回数/年度	回	3	5	7	9
つたえる	松江ビジターセンター来場者数/年度	人	4,600	4,700	4,800	4,900
	日御碕ビジターセンター来場者数/年度	人	25,000	30,000	36,000	40,000
	ホームページ閲覧者数/年度	人	5,000	5,500	6,000	6,600
	*看板(総合看板、サイト看板、誘導看板含む)数/累計	基	30	35	40	45
つたえる	*旅行者等主催のジオツアー開催回数/年度	回	2	3	4	5
はつくる	学術研究奨励事業補助金交付決定数/年度	件	5	6	7	8
	地域活動補助金交付決定数/年度	件	12	13	14	15
	ジオパーク授業におけるバス借上料補助金交付決定数/年度	件	27	28	29	30
むすぶ	*パートナーシップ協定の締結件数合計/累計	件	5	10	15	20
	ジオサバ会員数/年度	人	450	455	460	465
	ジオパーク関係会議、研修会等への参加人数/年度	人	5	7	9	11



©DLE

KPI を設定して
活動の進捗状況を
評価するぞ!

事務局体制



予算計画(見込)

(単位:千円)

	2022(令和4)	2023(令和5)	2024(令和6)	2025(令和7)
負担金	16,000	16,000	16,000	16,000
国県補助金	7,550	6,000	6,000	6,000
会費	450	455	460	465
その他収入	1,000	1,000	1,000	1,000
合計	25,000	23,455	23,460	23,465

現在この地域に暮らす人々だけでなく、百年後、千年後の人々も自分たちが暮らす地域に誇りを感じ、自らの夢に挑戦できる地域。地球資源の持続的な利用や自然災害の影響軽減、気候変動の影響緩和などの社会が抱える重要課題への意識と理解を高め持続的に発展する地域。

当地域を、そんな地域にするためには、本推進協議会だけではなく住民の方々や企業・団体など多くの方々の協力が不可欠です。今後もジオパーク活動を持続可能な活動としていくために是非ともジオパーク活動への積極的な参加や情報発信、応援をよろしくお願い致します。

私のアクションプラン My Action Plan 2022-2025

持続可能な地域社会の実現に向けた私の取り組みを書いてみましょう

	取り組むものに チェック☑		取り組むものに チェック☑
まもる この地域の地質遺産や生物多様性、文化、歴史をまもります	<input type="checkbox"/>	つたえる 地域内外の人々に、ジオパークの魅力を伝えます	<input type="checkbox"/>
しる この地域の地質・地形（ジオ）、生態系（エコ）、人々の暮らし（ヒト）のつながりを調べます	<input type="checkbox"/>	つくる ジオパークのブランド力を向上させ、地域振興に向けた取組を行います	<input type="checkbox"/>
はぐくむ レジリエンスな（さまざまな課題に柔軟に対応する）地域社会の実現に向け、ジオストーリーについて学びます	<input type="checkbox"/>	ささえる 地域住民のボトムアップによるジオパークの活動を行います	<input type="checkbox"/>
		むすぶ 地域内外の人とつながり、相乗効果を生み出します	<input type="checkbox"/>

具体的なアクション



あなたの取り組みを左記のQRコードからシェアしてください。

発行日：令和4（2022）年11月1日
発行者：島根半島・宍道湖中海（国引き）ジオパーク推進協議会

【松江市役所 ジオパーク推進室】

〒690-8540 島根県松江市末次町86番地
TEL：0852-55-5399 FAX：0852-55-5070
E-mail：kunibiki-geopark@city.matsue.lg.jp

【出雲市役所 政策企画課ジオパーク係】

〒693-8530 島根県出雲市今市町70番地
TEL：0853-21-6612 FAX：0853-21-6752
E-mail：seisaku@city.izumo.shimane.jp



島根半島・宍道湖中海ジオパーク



日本ジオパークネットワーク